

令和3年度 地方創生地方創生推進交付金事業に係る効果検証結果

交付対象事業名称		事業開始	事業終期		
人吉球磨10市町村が一体となった地域連携DMOによる観光地域づくりプロジェクト		令和2年度	令和4年度		
事業概要					
<p>地域連携DMOである人吉球磨観光地域づくり協議会が実施主体となり、10市町村や県、観光協会、民間事業者や地元住民等、多様な関係者の合意のもと、人吉球磨地域自体をブランド化し、交流人口と観光消費額を拡大させ、地域経済の活性化を図るものである。</p> <p>事業を着実に推進していくため、10市町村の第2次人吉球磨定住自立圏共生ビジョンに位置付け、役割分担のもと10市町村の施策と連携する。</p>					
事業費（千円）	うち交付金額（千円）		主な支出項目（千円）		
50,701	25,351		1. 地域の稼ぐ力強化事業 43,329千円 2. 地域の推進体制確立事業 7,372千円		
重要業績評価指標（KPI）①	計画時（R1年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	達成状況（R3年度）	目標年月
宿泊者一人当たりの観光消費額（円/人）	15,554	16,986	33,265	地方創生に相当程度効果があった	令和5年3月31日
重要業績評価指標（KPI）②	計画時（H28年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	達成状況（R3年度）	目標年月
延べ宿泊者数（千人）	230	242	103.5	地方創生に効果がなかった	令和5年3月31日
重要業績評価指標（KPI）③	計画時（H28年度）	目標値（R3年度）	実績値（R3年度）	達成状況（R3年度）	目標年月
外国人延べ宿泊者数（千人）	13	13.8	0.2	地方創生に効果がなかった	令和5年3月31日
総合戦略の位置付け					
基本目標2 多良木町へのつながりを築き、新しい人の流れをつくる			都市圏からの転入者数を増やし転出者数を抑制する 社会減を社人研推計値比10%減		
評価			今後の方針		
・ KPIについて、事業着手以降（R2・R3）のデータ分析を行い、各市町村の宿泊施設の種類や特色等の状況に応じた効果的なKPI設定を行った方が良い。 ・ 各市町村の観光資源を十分に活かし、連携し、魅力をつなぐ事業推進を継続して欲しい。			広域的な観光事業と連携し、十分に多良木町の観光資源と魅力の発信につなげる。		